

読書のすゝめ

その28

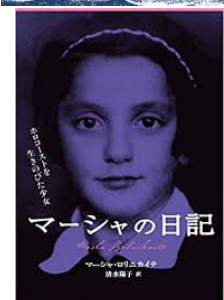
H 30 12 / 7

平成30年度茨城県優良図書について

「茨城県青少年の健全育成等に関する条例」に基づく推奨本の紹介チラシが送られてきましたので、全クラス掲示用に配布しました。高校生向けに9冊が紹介されていますが、すべて図書館にあります。



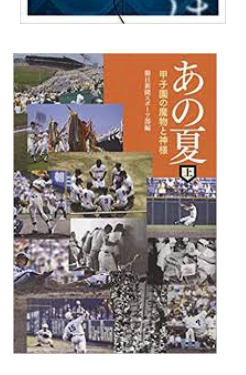
『かがみの孤城』は今年度本校で一番人気です。



※『南風吹く』は俳句甲子園を中心とした青春小説。
 ※『虹色のチョーク』は障がい者雇用と会社経営の両立を描き、「人は働き、役に立つことによって幸せになれる」ということを伝える一冊となっております。
 ※『凍てつく海のむこうに』は第二次世界大戦末期、海運史上最大の惨事ともよばれる「ヴィルヘルム・グストロフ」号の悲劇を四人の若者の視点から描く歴史フィクション。
 ※『マーシャの日記』はゲッターおよび強制収容所での苛酷な体験を目に耳に心に刻みつけた一少女・マーシャが、強制収容所での苛酷な迫害のさなかに、信念をもって書きつづけた記録。

12月 新着図書

集が5冊と大物を購入しましたので34冊と少ないのですが、『ちはやぶる』最新刊、学部選びガイド、雑草手帳、『宮澤賢治の元素図鑑』『図解国会の楽しい見方』や郷土に関して『地図で楽しむ』などが届いています。希望図書については来年1月に届きます。



12月分の図書が早々に届きました。登録・装備も済みだったので、冬休み前に貸し出しができます。今回も漢文大系3冊、大江健三郎の全集が5冊と大物を購入しましたので34冊と少ないのですが、『ちはやぶる』最新刊、学部選びガイド、雑草手帳、『宮澤賢治の元素図鑑』『図解国会の楽しい見方』や郷土に関して『地図で楽しむ』などが届いています。希望図書については来年1月に届きます。